

令和5年9月5日

寒冷地ものづくりラボ、電波暗室ご利用の皆様へ

現在、寒冷地ものづくりラボの電波暗室において、不要ノイズが発生しています。

1. 事象が判明した日

令和5年8月31日。これ以前の測定値に影響はありません。

2. ノイズの原因

電波暗室の床下に設置されているターンテーブルの電気系統から 30MHz~100MHz 付近に不要な電磁ノイズが発生していることが明らかとなりました。

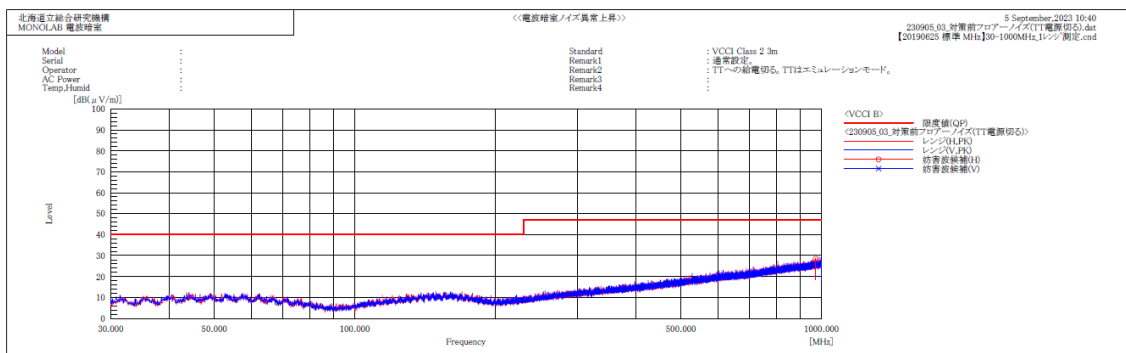


図1 ノイズ発生前の状況

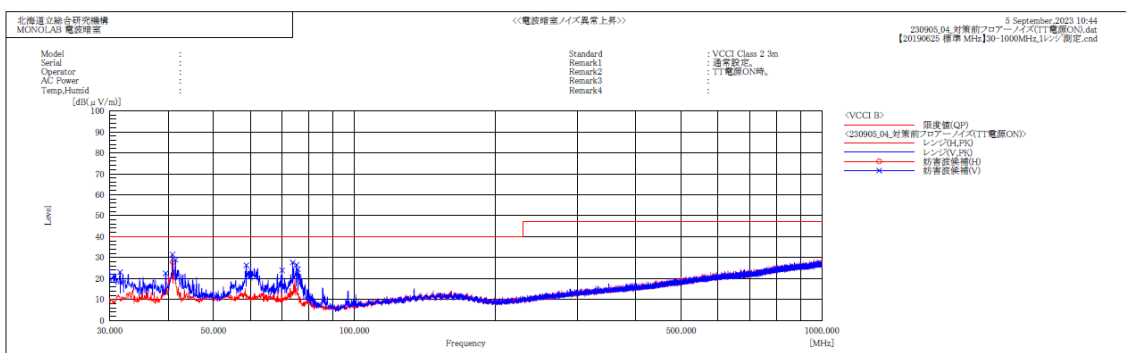


図2 現在の状況

3. 測定への影響

【VCCI 放射エミッション試験などの放射 EMI 試験】

30~100MHz 付近のノイズフロアが上昇して計測されます。供試体がない状態で VCCI

Class B 限度値に対するマージンは 6~8dB 程度です。メーカーに確認したところ「最終試験には使用しない方が良い」、「対策試験には使用できる（上記、フロアノイズ上昇をご承知いただいた上で、ご使用いただくこととなります）」との回答を得ております。

【放射イミュニティ試験】

今回の「不要ノイズ発生」による試験への影響はありません。

【その他の電磁ノイズ試験】

基本的に、今回の「不要ノイズ発生」による試験への影響はありませんが、ご不明な場合は下記担当までお問合せ下さい。

工業試験場 産業システム部 情報システムグループ 宮崎
Tel. 011-747-2947 / E-mail : miyazaki-toshiyuki@hro.or.jp

4. 修理予定

電波暗室製造メーカーによる修理を 9 月中に予定しています。修理が完了いたしましたら、工業試験場の HP にてご案内いたします。

5. ご予約のキャンセル・ご相談について

今回の「不要ノイズ発生」に伴い、すでにご予約頂いているご利用者の方で、予約キャンセルやご相談がありましたら、下記担当までご連絡ください。

工業試験場 産業システム部 情報システムグループ 宮崎
Tel. 011-747-2947 / E-mail : miyazaki-toshiyuki@hro.or.jp

ご利用の皆様には大変なご迷惑をおかけいたしますが、何卒よろしく願いいたします。